

メルマガ全部協プライムニュース

2024 年 4 月号

2. 支部・ブロック協議会活動

1) 京都府自動車部品商組合が定時総会開催



あいさつする全部協の森川理事長

京都府自動車部品商組合は4月6日、京都市左京区のウェスティン都ホテル京都で2023年度定期総会を開催しました。組合員11名、賛助会員22名が出席したほか、全部協から森川等理事長、赤坂邦雄専務理事が出席しました。

井上雅文理事長（大黒商会）はあいさつの中で、「われわれの業界では人手不足、人件費、働き方改革といった人材に関する問題が山積している。お客様である自動車整備

業はもっと深刻だ。今後はさらに省力化を図っていかねければならない。こうした問題についても組合で情報交換しながら問題解決のための役割を果たしていきたい」と、組合員間の情報共有の重要性を強調しました。

全部協の森川理事長はあいさつの中で全部協の事業活動について説明し、「全部協は直近ではダイハツ工業(株)、三菱ふそうトラック・バス(株)、スズキ(株)のカーメーカー3社と懇談会を実施した。今後は日本フィルターエレメント工業会と協力しエアフィルターの販促活動も展開する。その他にも若手経営者を中心とした次世代イノベーションミーティング（ZIM）等も活動しており、皆さんもどんどん全部協の情報を活用してほしい」と出席した組合員らに呼びかけました。

また来賓のヤマト自動車(株)の西口茂樹会長、SPK(株)沖恭一郎社長からは祝辞が述べられました。